



2024年度 8月1日 発行
 社会福祉法人尚徳福祉会
 保育園与那原ベアーズ1

毎日、暑い日々が続いていますが、セミの鳴き声にも負けず、こどもたちの元気な声が聞こえてきます。園では環境省が出している暑さ指数（WBGT）を目安に、水遊びや外遊びを検討していますが、寝不足や朝食を食べない等体調不良の時は、熱中症になるリスクが上がります。規則正しい生活を心がけ、暑い夏を元気いっぱい過ごしましょう。また、いつもより食事量が少なかった、寝不足だった等、体調が気になる時は登園時に職員へお伝えください。

～気を付けよう！こどもの事故～

夏になると水遊びをする機会も多くなります。年齢に応じて起こりやすい事故があります。下記を参考に、十分に気を付けましょう！

《先月の感染症情報》

- 新型コロナウイルス…5名
- マイコプラズマ感染症…2名
- インフルエンザA…2名
- 突発性発疹症…4名
- 溶連菌感染症…1名

水まわりの事故

入浴時に溺れる 0歳～5歳くらい

【注意ポイント】

- 大人が洗髪する際には、子どもを浴槽から出しましょう。
- 浮き輪の使用中でも溺れる事故が発生しています。保護者が目を離す状況で使用するのはやめましょう。
- お風呂から上がる際には、子どもを先に浴槽・浴室から出しましょう。

浴槽へ転落し溺れる 0歳～2歳くらい

【注意ポイント】

- 子どもが浴室に入ってしまった際、浴槽をのぞき込み転落し、溺れることがあります。
- 入浴後は、浴槽の水を抜き、浴室には外鍵を付けて子どもが入れないようにしましょう。

洗濯機、バケツや洗面器などによる事故 0歳～5歳くらい

【注意ポイント】

- 使用後の洗濯機、バケツ、洗面器に水を溜めたままにしないようにしましょう。
- 洗濯機にはチャイルドロックをかけて蓋を開けられないようにしましょう。

ビニールプールやプールでの事故 1歳以上

【注意ポイント】

- 水深の浅い場所でも、子どもが溺れてしまうことがあります。
- プールで遊ぶ時は、必ず大人が付き添い、子どもから目を離さないようにしましょう。

海や川での事故 2歳以上

【注意ポイント】

- 子どもだけで海や川などで遊ぶことがないように注意しましょう。
- 遊ぶ時はライフジャケットを着用させ、必ず大人が付き添うようにしましょう。

ため池、用水路、排水溝、浄化槽での事故 2歳以上

【注意ポイント】

- ため池、用水路、排水溝、浄化槽など、転落や溺れの可能性がある危険な場所に気付いたら、管理者へ柵の設置等を要請しましょう。
- 危険な場所で遊ばないように日頃から話しておきましょう。

ハブクラゲ刺症事故発生時の対応

刺症事故発生 → 海からすぐに上がる

ハブクラゲ刺症かどうか確認する

傷口や症状を確認する

- つよい痛み
- ミスミズ腫れ
- 触手の付着

ハブクラゲ刺症の特徴

- 5～10月に発生し、7～8月に最も被害が多い
- 刺されるまで気づきにくい
- 波打ち際や浅瀬でも刺される

海中のハブクラゲは、触手を持って見つけにくい

①～③の症状があれば、ハブクラゲに刺された可能性大

意識の確認 1

呼びかけに反応があるか？

特に子ども（10歳以下）は急変しやすいので注意する

救急対応

救急車を呼ぶ（119番）

AEDを持ってくるよう近くの人に頼む

呼吸の確認 2

回復体位

直ちに心臓マッサージ

※強く（約5cm、小児の場合は胸の厚さの約1/3）、速く（100～120回/分）、絶え間なく

※救急隊へ到着するまで継続する

AED到着後直ちに装着

※装着する胸板を裏面に軽く拭き拭き

※AEDの指示に従い、救急隊へ引き継ぐまで、心臓マッサージを継続する

※触手を取る場合は、左の「応急処置」の手順で取る

応急処置

- 患部の触手に酢をたっぷりかける
- そっと触手をはがす
- 痛みがあれば冷水や水で冷やす

医療機関へ

沖縄県 保健医療部 業務生活衛生課 ☎098-866-2055
 衛生環境研究所（衛生科学課） ☎098-987-8223

2024年度応急手当定例講習会に参加しました！

当園職員は毎年、東部消防にご協力頂きながら、「小児・乳児 普通救命講習Ⅲ」を受講しています。今年は保護者の参加も募り、7月20日に、無事に受講することができました。「小児・乳児 普通救命講習Ⅲ」は、今年度は右記の日程で、東部消防署にて開催しています。事前の申し込みが必要ですので、希望の方はお声かけください。

8月24日（土）
 10月26日（土）
 12月14日（土）
 2月22日（土）
 9:30～12:30